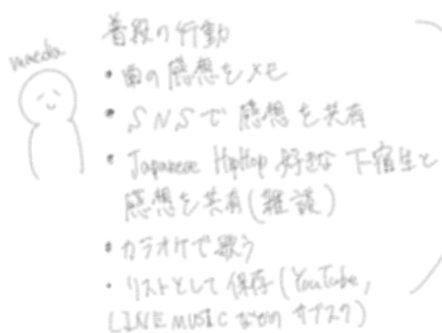


音源を聴いた後



- ・クラウド上に日記の構文形で感想を残したい。

- SNSで反社会的発言 (私は00 台と勘いた!! の様にやめろ!! など)
- Japanese HipHopを共有する仲間が少ない

現状の「一斉」としての問題点



音源を聴いた後の行動

思った事を実行した!!



- YouTube, SNSなどに情報を発信する
- SNSで情報を共有
- 友人と曲について話す。

深い議論にならない。
もっと白熱して、興奮
したい。

音楽関連サイトリンク集「MUSIC-STYLE」

- hiphop(主に海外アーティスト)の音源をまとめたサイトが存在
- hiphop(主に海外アーティスト)の音源を解説したサイトが存在
- hiphopの用語をまとめたサイトが存在

既存サイト 議論系

- ・5chという掲示板サイトが存在

- 海外アーティストの情報はまとめられていることが多いが、日本語ラップに関する情報をまとめたサイトが少ない(存在しているても更新が止まっている)
- 5chではラッパーに対する煽りやスレッドの利用者(スレ民)が互いに口論をしていて楽曲に対する感想や考察などを行う場として機能していない

・コメント欄は見るだけ終わる。感想の共有はできるが続かず深い議論が
できない音楽系のサブスク

日本語アップの
情報が欲しい
SNSでは限界が
ある。

も、音源に対する議論が強い。
 さんは民度低いし、YouTubeは
 続かない。SNSの話す機能で
 は時間的制約がありし参加
 しづかいしるも音源の感想を
 話し合う場として機能していない。

サイト以外のコンテンツの問題点YouTube などの動画配信サービス

- ・コメント欄は見るだけ終わる。感想の共有はできるが続かず深い議論ができない音楽系のサブスク
- ・新しい音源との出会いはあるが他のヒップホップユーザーと繋がってお話できないクラブやミュージックバー、下宿などでHipHopに関する会話
- ・多人数、多数の視点で会話できない。良くて3人程度。SNS
- ・自分の意見を発信できるが、反応が少ないし個人対個人での会話になる。Twitterのスペースのような機能もあるがあまりHipHopの感想を言い合うような場として使われていない現状がある。インスタライブやTwitterのスペースなどリアルタイムでの通話になるので参加しにくい。

話し合う場として作る
現状がある。